

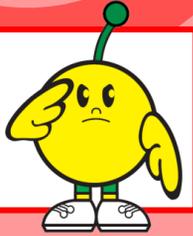
# 毒

# キノコには 注意しましょう



判別できないキノコは…

- ①採らない ②食べない ③人にあげない



## 出荷制限・摂取制限にご注意！

福島県内のほとんどの地域は、原子力災害に伴い野生キノコの出荷が制限されています。出荷制限等の対象地域の野生キノコについては、出荷・販売を行わないとともに、摂取についても控えるようお願いします。

詳細はこちら：原子力災害特別措置法に基づく出荷制限及び摂取制限について  
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21045e/shoku-top.html>

## 特に中毒例が多いキノコ

### ツキヨタケ



ムキタケ、ヒラタケ等に似た地味な外見

輪ゴム状の隆起



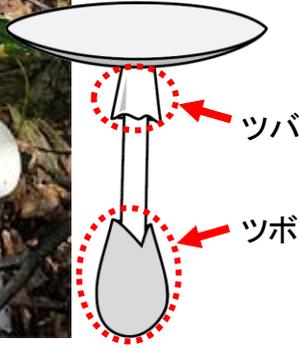
黒いシミ

特徴：柄の内部に黒いシミがある（裂いて確認）  
ヒダの付け根に輪ゴム状の隆起がある

※シミが薄い（または無い）個体もあるため、安易な判別は禁物です

# 死亡事例があるキノコ

## ドクツルタケ



## カエнтаケ



カエнтаケは食べても触れても危険ですので、絶対に直接触れないでください  
食べた場合→死亡  
触れた場合→皮膚に炎症



写真出典：厚生労働省ホームページ「自然毒のリスクプロファイル」

# 注意が必要なキノコ

## クサウラベニタケ



柄が華奢で中空のものが多く、  
個体差が激しい



食用のウラベニホテイシメジ等に似ています

## カキシメジ



食用のニセアブラシメジ、チャナメツムタケ等に似ています

## スギヒラタケ



以前は食用とされていたが、腎臓に疾患のある人を中心に急性脳症を引き起こすことが判明(死亡事例あり)

地方名が多いため、スギヒラタケと知らずに誤って採取しないよう注意しましょう

かぬが、かぬがきのこ、かのか、かのが、かのかきのこ、しぎかのか、しぎきのこ、すぎあおけ、すぎわかえ、すぎきのこ、すぎわかえ、すぎもだせ、すぎわかえ(秋田県)、こけ、しらふさ、やたは、すぎごけ(新潟県)、かぬか(秋田県、岩手県)、すぎかのか(秋田県、宮城県、山形県)、すぎごけ(新潟県、福井県)、すぎたけ(秋田県、福島県、福井県)、わかい、わかいきのこ(青森県、秋田県)

写真出典：厚生労働省ホームページ「自然毒のリスクプロファイル」